

# 高等学校 令和5年度（1学年用）教科 総合的な探究の時間

教科：総合的な探究 科目：人間と社会 単位数：1 単位

対象学年組：第1学年 1組～7組

教科担当者：

使用教科書：（人間と社会）

教科 総合的な探究 の目標：

- 【知識及び技能】 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

科目 人間と社会 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
予測できない社会の変化や新しい課題に対応するため、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識・技能を身につける。	社会的現実にはらし、よりよい生き方を選択することができるよう、自己と社会の関わりから課題を見出し、情報を集め、整理分析して、多面的多角的に考察する力や、考察したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。	演習や体験活動に主体的・協働的に取り組むことによって、人間としての在り方生き方に対する自覚を深め、自己の生き方を充実させようとする態度と、互いの良さを生かしながら、社会の一員であることを自覚し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	学	配当 時数
前期	探究活動の進め方について、課題研究の準備や研究、仮説検証の基本的な見方考え方について知る。(知識・技能)	研究活動の進め方 仮説検証の考え方	(知)図書や新聞記事の活用方法を理解し、研究に活用できるように参考にした文献の記録を残すことができる。(思)テーマに関連した図書や記事の必要な部分を研究に活用できるように要約できる。(学)主体的に図書や記事を探して読み、探究ログブックの課題に取り組んだ。	○	○	○	4
	簡易な実験課題について、班で独自の仮説を考え、実験結果を考察させる。②仮説と仮説に基づいて作成したものを発表する。(思考力・判断力等)	ペーパーブリッジコンテスト 仮説検証体験	(思)仮説を考えて、言葉で表現し、検証結果を記録した。		○		2
	リサーチクエストおよび仮説の検証方法について、基本的な考え方について理解している。(知識・技能)	仮説検証の基本	(知)仮説を検証する研究活動の進め方、手順について理解している。	○			2
	班ごとの課題について、話し合っ方針を決め、①情報を収集し、②集めた情報の分類・分析を試みる。(学びに向かう力)	情報の収集と分析	(学)班で話し合った方針を共有し、情報を収集し協力して分析した。			○	2
	情報を収集する体験学習で、③気づいたことを班ごとにクラスで発表し、互いに記録する。(学びに向かう力)	情報の収集と分析 気づきの共有と発表	(学)班で協力して分析して気づいたことをわかりやすく、伝えようとした。			○	2
後期	相関の基本と散布図の作成方法を理解して、相関係数を求めることができる。(知識・技能)	相関係数の求め方 エクセルの活用	(知)散布図を作図することができる。エクセルを活用して、相関係数を求めることができる。	○			1
	地域スポーツイベントのボランティア・スタッフとして参加し、地域のニーズやスタッフの心得を体験を通じて学び理解する。(学びに向かう力)	ボランティア体験	(学)ボランティア体験を通じて、地域のニーズやイベント参加者との接し方について、気づきを得て、生徒間で共有した。			○	2
	消防署や消防団、防災課と連携し、防災や応急救護の基礎知識を体験活動や訓練を通じて、協働して学び、理解する。(知識・技能、学びに向かう力)	防災訓練・防災学習	(知)防災や応急救護の基礎知識を習得した。	○			4
	簡易な実験課題について、他の班の発表と比較し、結果や着眼点について互いに考察させる。(学びに向かう力)	ペーパーブリッジコンテスト 結果分析と気づきの共有	(学)仮説検証の取り組みを生徒間で共有し、気づきを得た。			○	2
	「産業社会と人間」での学習を踏まえ、職業講演会とあわせて、労働や職業について、現場視察を通じて、職業観・勤労観について体験手に学ぶ。(思考力・判断力等)	職業理解とキャリア形成	(思)職場訪問の体験を通じて、職業理解を深め、自分の考えやライフプランをよりよくしようとした。		○		6
	マンダラート等の手法を活用し、研究テーマの関連や広がり把握する。(思考力・判断力等)	発想法 研究テーマ探し	(思)研究テーマを探すために視野や発想を広げる手法を用いて、関連や手がかりを得た。		○		2

各自が考えた研究テーマの候補をチェック項目を相互に確認しながら、研究方法や検証方法についてグループワークを通じて検討する。(思考力・判断力等)	研究計画	(思)研究テーマや題材を見つけ、仮説を立てて検証方法を考え、研究計画書を作成した。		○		6
国際的に活躍する方を招いて、講演会を開き、質疑応答を中心に国際貢献や国際ボランティアについての理解を深める。(知識・技能)	国際ボランティア	(知)講演を聴いて、ボランティア活動の基礎知識や心得を理解した。	○			3
障害者についての理解を深めるために、ボランティアセンターと連携して、身体の不自由やサポートのための基礎スキルについて体験を通じて学ぶ。(知識・技能)	地域ボランティア	(知)障害者をサポートするための基礎スキルを習得し、気づきを得た。	○			6
						44